

## 2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年6月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マルマエ

コード番号 6264 URL <http://www.marumae.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 下舞 毅 TEL 0996-68-1140

四半期報告書提出予定日 2020年7月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年8月期第3四半期の業績 (2019年9月1日～2020年5月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	3,182	7.9	629	75.8	600	73.8	493	119.1
2019年8月期第3四半期	2,948	△11.9	357	△62.2	345	△63.1	225	△66.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	37.97	—
2019年8月期第3四半期	17.25	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	8,607	5,508	64.0
2019年8月期	8,329	5,307	63.7

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 5,508百万円 2019年8月期 5,307百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	10.00	—	5.00	15.00
2020年8月期	—	5.00	—	—	—
2020年8月期 (予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年8月期の業績予想 (2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,364	8.6	858	73.1	825	72.9	648	48.4	50.06

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期3Q	13,053,000株	2019年8月期	13,053,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	250,196株	2019年8月期	150株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期3Q	12,993,745株	2019年8月期3Q	13,052,898株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると断定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
(4) 事業等のリスク .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速な悪化が続き、厳しい状況にありました。

当社の主な販売分野である半導体分野では、スマートフォン向けの需要が一部停滞しながらもサーバー向けの需要が強さを増してきました。そのようななかで2019年以降、高水準で続いていたロジック向けの投資が一段落する一方で、メモリ向けの投資が本格化し始めました。

F P D分野では、中国向けのO L E D (有機E L) 投資や、G10.5液晶パネル投資が続きましたが、新型コロナウイルス感染症の影響でO L E D投資に停滞傾向が出始めました。

このような経済状況のもと、半導体分野では、新たな顧客開拓を行ったほか、従来顧客においても新規品種で受注が拡大いたしました。F P D分野では、市場が停滞するなかでも大型電子ビーム溶接 (E B W) 関連の受注が貢献し、好調に推移いたしました。費用面につきましては、採算性の低い受注が減ったことで、当初想定に対して材料費と外注費の比率が低くとどまったことなどから、従来見通しよりも低減することができました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高が3,182百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は629百万円(前年同期比75.8%増)、経常利益は600百万円(前年同期比73.8%増)、四半期純利益は493百万円(前年同期比119.1%増)となりました。

なお、当社は精密部品事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。精密部品事業の販売分野別の経営成績は、次のとおりであります。

## (半導体分野)

半導体分野においては、受注高が2,514百万円(前年同期比13.1%増)、売上高は2,298百万円(前年同期比2.2%減)となりました。

## (F P D分野)

F P D分野においては、受注高が742百万円(前年同期比81.0%増)、売上高は791百万円(前年同期比72.7%増)となりました。

## (その他分野)

その他分野においては、受注高が16百万円(前年同期比50.6%減)、売上高は17百万円(前年同期比73.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

前事業年度末に比べ、278百万円増加し8,607百万円となりました。主な内容は、現金及び預金が114百万円、受取手形及び売掛金が168百万円、電子記録債権が211百万円、たな卸資産が55百万円増加し、有形固定資産が216百万円、その他流動資産が56百万円減少したこと等によるものであります。

## (負債)

前事業年度末に比べ、77百万円増加し3,098百万円となりました。主な内容は、未払法人税等が142百万円、支払手形及び買掛金が27百万円、その他流動負債が186百万円増加し、長期借入金が284百万円減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

前事業年度末に比べ、200百万円増加し5,508百万円となりました。主な内容は、四半期純利益493百万円の計上に対し、配当金130百万円の支払いにより利益剰余金が362百万円増加、自己株式の取得により161百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の63.7%から64.0%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年6月10日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に現時点で変更はありません。変更の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

## (4) 事業等のリスク

当第3四半期累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更があった事項は、次のとおりです。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日及び当四半期決算短信提出日現在において当社が判断したものであります。

## (新型コロナウイルス(COVID-19)および類似の感染症のリスクについて)

当社は、国内に3ヶ所の生産拠点をもち工場を稼働させております。当社の主要な営業分野は半導体及びF P Dの各製造装置部品です。感染症による世界的な感染拡大が起き、当社製品によって製造される最終製品の需要状況

に落ち込みがみられたり、製造装置の出荷や据え付けができない状況となった場合、当社の業績及び財務状況に影響を与える可能性があります。さらに、当社内において感染者が発生し、生産活動や営業活動が停止した場合、当社の業績及び財務状況に影響を与える可能性があります。

なお、当四半期決算短信提出日現在において当社の事業環境に大きな影響は出ておりませんが、国及び地方公共団体が示す方針及び要請に従い、社内エリアの区分による接触人数の低減を始め、マスクの着用、手洗・うがい・手指消毒の励行、時差出勤、テレワークなど、当社の実情に照らし可能な限りの対応を行っております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,263,944	2,378,753
受取手形及び売掛金	486,199	654,902
電子記録債権	348,324	560,253
商品及び製品	12,186	15,231
仕掛品	419,739	459,096
原材料及び貯蔵品	3,922	16,873
その他	74,745	17,974
貸倒引当金	△1,751	△2,547
流動資産合計	3,607,312	4,100,538
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,681,474	1,614,858
構築物(純額)	71,649	69,850
機械及び装置(純額)	2,009,360	1,869,516
車両運搬具(純額)	15,910	9,395
工具、器具及び備品(純額)	17,965	15,892
土地	766,549	766,549
リース資産	—	3,905
建設仮勘定	5,173	1,488
有形固定資産合計	4,568,083	4,351,456
無形固定資産	76,456	69,292
投資その他の資産	77,430	86,383
固定資産合計	4,721,970	4,507,132
資産合計	8,329,283	8,607,670
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	123,139	150,945
1年内返済予定の長期借入金	379,512	379,512
受注損失引当金	13,300	12,000
未払法人税等	13,722	156,535
その他	202,322	388,515
流動負債合計	731,997	1,087,508
固定負債		
長期借入金	2,262,718	1,978,084
退職給付引当金	14,453	17,926
資産除去債務	1,069	1,069
その他	11,118	14,160
固定負債合計	2,289,360	2,011,240
負債合計	3,021,357	3,098,748

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,157	1,241,157
資本剰余金	1,938,342	1,938,342
利益剰余金	2,128,533	2,491,394
自己株式	△106	△161,971
株主資本合計	5,307,926	5,508,922
純資産合計	5,307,926	5,508,922
負債純資産合計	8,329,283	8,607,670

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	2,948,472	3,182,250
売上原価	2,144,091	2,191,544
売上総利益	804,381	990,706
販売費及び一般管理費	446,557	361,600
営業利益	357,824	629,105
営業外収益		
受取利息	68	458
為替差益	19	699
その他	1,725	1,294
営業外収益合計	1,813	2,452
営業外費用		
支払利息	13,852	13,625
支払補償費	434	16,832
その他	0	866
営業外費用合計	14,287	31,324
経常利益	345,351	600,233
特別利益		
固定資産売却益	—	4,272
補助金収入	—	105,343
特別利益合計	—	109,615
特別損失		
固定資産除却損	4,739	22
特別損失合計	4,739	22
税引前四半期純利益	340,611	709,826
法人税、住民税及び事業税	110,392	221,636
法人税等調整額	5,036	△5,199
法人税等合計	115,429	216,437
四半期純利益	225,182	493,389

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)及び当第3四半期累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

当社は、精密部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。